※令和４年度以降入学生用

学校番号	1003

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	(学)発展世界史	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・歴史に興味・関心を持ち、歴史的事象に対し、「なぜ」という視点を持って考える。
・歴史を背景とした世界の国の諸事情を知り、異文化を理解する。
・多様な価値観、異文化を認め、現在・未来の世界や日本の在り方を考える。

2　学習の到達目標

・歴史総合で身に付けた資質・能力を基に、世界の歴史の大きな枠組みと展開を諸資料から読み取り、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解する。
・文化の多様性・複合性と現代社会の特質を広い視野から考察し、世界の人々が協調し共存できる持続可能な社会の実現に至るよりよい方途を思考し判断でき、表現できる。
・歴史的思考力を培い、広い視野に立ち、主体的に平和で民主的な国際社会を実現していく資質を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	歴史的事実や歴史の構造についての基本的な知識を身につけている。学習内容について、暗記ではなく、「なぜなのか」を考えることで、歴史的事実やデータを、論理的に読み解くことができる。	歴史事象や歴史構造に問題を見出し、その問題を分析したり、多角的・総合的に考えたり、科学的に思考したりすることができる。また、考えた内容を、自分の言葉で表現することができる。	学習内容について、興味や関心を持って取り組もうとしている。歴史的事実の原因について意欲的に探究する態度を身につけている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	近代化への胎動	・宗教改革 ・大航海時代 ・東インド会社	a：アジア諸国と欧米諸国との貿易や国際関係に関する知識を理解できている。 b：アジア諸国と欧米諸国との貿易や国際関係，また両地域における社会・文化に関する問いに対して，歴史的なものの見方・考え方に基づいて判断・表現できている。 c：アジア諸国と欧米諸国との貿易や国際関係，両地域における社会・文化に関する問いに対して答えを出そうとしている。	・定期テスト ・小テスト ・ワークシート	・定期テスト （資料読解・論述問題） ・ワークシート	・討論や発表 ・ワークシート
	欧米の市民革命と国民国家の形成	・イギリス産業革命 ・アメリカ独立革命 ・フランス革命 ・ウィーン体制	a：欧米諸国における国民国家形成に向けた動き，産業革命をきっかけとした19世紀の世界経済の変化を理解できている。 b：欧米諸国における国民国家形成に向けた動き，イギリスの産業革命をきっかけとした19世紀の世界経済の変化に関する問いに対し，歴史的な見方・考え方に基づいて思考・表現できている。 c：欧米諸国における国民国家形成に向けた動き，イギリス産業革命をきっかけとした19世紀の世界経済の変化に関する問いに対して，答えを出そうとしている。	・定期テスト ・小テスト ・ワークシート	・定期テスト （資料読解・論述問題） ・ワークシート	・討論や発表 ・ワークシート
	アジアの変容と日本の近代化	・アメリカの発展 ・三角貿易・アヘン戦争 ・日清・日露戦争	a：アジアに進出した欧米諸国とそれに対するアジア諸国と日本の対応に関する知識を理解できている。 b：アジアに進出した欧米諸国とそれに対するアジア諸国と日本の対応に関する問いに対して，歴史的な見方・考え方に基づいて思考・表現できている。 c：アジアに進出した欧米諸国とそれに対するアジア諸国と日本の対応に関する問いに対して答えを出そうとしている。	・定期テスト ・小テスト ・ワークシート	・定期テスト （資料読解・論述問題） ・ワークシート	・討論や発表 ・ワークシート

※令和４年度以降入学生用

2	帝国主義の時代	・帝国主義 ・条約改正 ・韓国併合 ・アジア・アフリカの植民地化	a：帝国主義の時代における欧米諸国とアジア・アフリカとの関係，またアジア・日本での国民国家形成の動きに関する知識を理解できている。 b：帝国主義の時代における欧米諸国とアジア・アフリカとの関係，またアジア・日本での国民国家形成の動きに関する問いに対して，歴史的なものの見方・考え方に基づいて思考し，一つの根拠を基に判断・表現できている。 c：帝国主義の時代における欧米諸国とアジア・アフリカとの関係，またアジア・日本での国民国家形成の動きに関する問いに対して答えを出そうとしている。	・定期テスト ・小テスト ・ワークシート	・定期テスト（資料読解・論述問題） ・ワークシート	・討論や発表 ・ワークシート
	第一次世界大戦と大衆社会	・バルカン問題 ・第一次世界大戦 ・ロシア革命とシベリア出兵 ・ベルサイユ体制とワシントン体制 ・アジアの民族運動	a：第一次世界大戦をきっかけとした国際関係の変化，また第一次世界大戦後の世界各国の社会の形成に関する知識を理解できている。 b：第一次世界大戦をきっかけとした国際関係の変化，また第一次世界大戦後の世界各国の社会の形成に関する問いに対して，歴史的なものの見方・考え方に基づいて思考し，一つの根拠を基に判断・表現できている。 c：第一次世界大戦をきっかけとした国際関係の変化，また第一次世界大戦後の世界各国の社会の形成に関する問いに対して答えを出そうとしている。	・定期テスト ・小テスト ・ワークシート	・定期テスト（資料読解・論述問題） ・ワークシート	・討論や発表 ・ワークシート
	経済危機と第二次世界大戦	・世界恐慌 ・ファシズムの時代 ・満州事変と軍部の台頭 ・日中戦争 ・第二次世界大戦とアジア太平洋戦争 ・敗戦	a：世界恐慌をきっかけとした世界各国の政治的変化，また第二次世界大戦をきっかけとした国際社会の変化に関する知識を理解できている。 b：世界恐慌をきっかけとした世界各国の政治的変化，また第二次世界大戦をきっかけとした国際社会の変化に関する問いに対して，歴史的なものの見方・考え方に基づいて思考し，一つの根拠を基に判断・表現できている。 c：世界恐慌をきっかけとした世界各国の政治的変化，また第二次世界大戦をきっかけとした国際社会の変化に関する問いに対して答えを出そうとしている。	・定期テスト ・小テスト ・ワークシート	・定期テスト（資料読解・論述問題） ・ワークシート	・討論や発表 ・ワークシート

※令和４年度以降入学生用

3	冷戦と脱植民地化	・冷戦対立の推移 ・植民地の独立と第三世界の出現 ・米ソ両陣営の動揺	a：冷戦下の世界における国際関係の変化，またアジア・アフリカ諸国や日本の動きに関する知識を理解できている。 b：冷戦下の世界における国際関係の変化，またアジア・アフリカ諸国や日本の動きに関する問いに対して，歴史的なものの見方・考え方に基づいて思考し，一つの根拠を基に判断・表現できている。 c：冷戦下の世界における国際関係の変化，またアジア・アフリカ諸国や日本の動きに関する問いに対して答えを出そうとしている。	・定期テスト ・小テスト ・ワークシート	・定期テスト（資料読解・論述問題） ・ワークシート	・討論や発表 ・ワークシート
	多極化する世界	・石油危機と世界経済 ・緊張緩和から冷戦の終結へ	a：石油危機をきっかけとした世界経済の変化，また 1970 年代以降の世界の多極化の動きに関する知識を理解できている。 b：石油危機をきっかけとした世界経済の変化，また 1970 年代以降の世界の多極化の動きに関する問いに対して，歴史的なものの見方・考え方に基づいて判断・表現できている。 c：石油危機をきっかけとした世界経済の変化，また 1970 年代以降の世界の多極化の動きに関する問いに対して答えを出そうとしている。	・定期テスト ・小テスト ・ワークシート	・定期テスト（資料読解・論述問題） ・ワークシート	・討論や発表 ・ワークシート
	グローバル化と現代世界	・冷戦体制の終結 ・グローバルな認識へ	a：冷戦終結後の地域・民族紛争やグローバル化による政治・経済の変化，また現在，世界が直面している課題に関する基本的な知識を理解できている。 b：冷戦終結後の地域・民族紛争やグローバル化による政治・経済の変化，また現在，世界が直面している課題に関する問いに対して，歴史的なものの見方・考え方に基づいて思考し，一つの根拠を基に判断・表現できている。 c：冷戦終結後の地域・民族紛争やグローバル化による政治・経済の変化，また現在，世界が直面している課題に関する問いに対して答えを出そうとしている。	・定期テスト ・小テスト ・ワークシート	・定期テスト（資料読解・論述問題） ・ワークシート	・討論や発表 ・ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度